



登録医ニュース

絆 きずな

登録医療機関(3月現在)

174 施設 199 名の先生方にご登録いただいております。



[病 院 の 理 念]

本院は、地域社会における中核的な先進医療保健施設として、地域医療の充実と国民保健の向上に貢献します。

[病 院 の 基 本 方 針]

1. 急性期医療を担う地域の中核病院として、安全かつ良質な医療を行うために、適切な説明と同意に基づいたチーム医療を推進します。
2. 地域の医療・介護福祉施設と連携を図りながら高齢者にも対応できる幅広い医療を提供します。
3. 個人情報厳格に保護し、診療内容に関しては真実説明で対応します。
4. 全職員が自己研鑽に励みながら一丸となって地域医療に取り組みます。

ご挨拶



病院長 朝倉 徹

平素より当院が大変お世話になっております。

さて桜が満開となり県内は絶好の花見の季節ですが、日本中が宴会自粛の状況で桜を囲む人影もまばらなようです。

前回の連携室だよりの原稿を書いていた1月下段階で、すでに新型コロナウイルス感染症：Covid-19の世界的蔓延を予感させていましたが、2カ月余り経った現在に至り、日本での感染がいよいよ本格的な蔓延になってきました。直近の感染増多のペースをみると首都圏や大都市では感染爆発、オーバーシュートの予兆を感じさせるものであり、数日中に政府から緊急事態宣言がなされるはすであります(4/7 発令)。

現在のところ宮城県では感染者が発生した場合、指定医療機関に入院して、治療や経過観察を行うことになっております。しかしこれまでの感染者には20代から40代と若い人が多く、軽症例がほとんどです。今後感染が拡大した際には県内で7000例以上に達するという予想もあり、指定医療機関のみで収容するのはすぐに限界がきます。今後はそれ以外の病床や一般病院にも患者が流れてくることは間違いありません。また東京で検討されている医療機関以外の宿泊施設で経過を観察することも必要です。

現在当院ではCovid-19が疑われた患者さんには、保健所に連絡してPCR検査をお願いしておりますが、検査数に限界がありすぐに結果が判明しない状況です。すでに肺炎の兆候が認められる場合の隔離、待機先の確保については検討中であります。またここにきてマスクやゴーグル、ガウンなどの供給がひっ迫してきております。全国的に感染患者の急増に備えて医療資源を大量に確保する医療機関が増えたため、これらの流通が一気に途絶えてきていると思われます。専門家会議のメンバーでもあるJCHOの尾身理事長はオーバーシュート以前の医療崩壊を懸念しておりますが、現場の医療機関にとってできることは何か、できる限りの備えをしております。

診療放射線科から検査受託依頼用紙変更のお知らせ

放射線科:主任技師 荒川 信

当院も診療の質の向上と業務の効率化に向けて
昨年の12月に電子カルテを導入致しました。それ
に伴い、院内情報の連携方法も変更となり、様々
な課題も表面化しております。

そこでこのたび永らく御使用頂いておりました
CT、MRI 検査受託用紙を変更する運びとなりま
した。

また、従来ならば遠隔読影サービスも追加する
場合は検査依頼書以外に読影依頼書にもご記入頂
く必要があったのですが、今回の変更に伴い検査
依頼書内に依頼内容をご記入頂くことにより1枚
で遠隔読影依頼もできるようになりました。

当然のことながら遠隔読影不要の場合でも従来
どおり撮影指示、検査目的などご記入いただき
構いません。太枠内に必要事項をチェックもしく
はご記入頂ければ幸いです。

ご不明な点がございましたら、診療放射線技師
の菊地または荒川までお問い合わせ下さい。

今後とも JCHO 仙台南病院地域連携室をよろし
くお願いいたします。

旧 依頼書

CT 検査依頼用紙 (旧)

読影依頼用紙 (旧)

新 依頼書

CT検査兼読影依頼用紙 (新)



※今回新しい検査依頼書をご郵送させていただきます。お手数ですが、お手元に届き次第
差し替えいただき、新しい検査依頼書でのFAXをお願いいたします。

なお、依頼書に関してご不明な点は診療放射線技師、その他ご不明な点がございましたら
地域連携室(022-306-1740)までお問い合わせください。



検査・放射線 検査委託について

当院の外来は受診せず、医師を介さない検査になりますので、待ち時
間なく検査が可能です。診療報酬の請求は登録医の先生方に行ってい
ただき、後日当院より実費をご請求させていただきます。

検査結果にご質問お問い合わせがある場合、ご指摘や結果についての
ディスカッションなど、当院技師が直接対応致しますので遠慮なくご連
絡ください。

・ ・ ・ ・ 就任のご挨拶 ・ ・ ・ ・



看護部長 佐々木 葉子

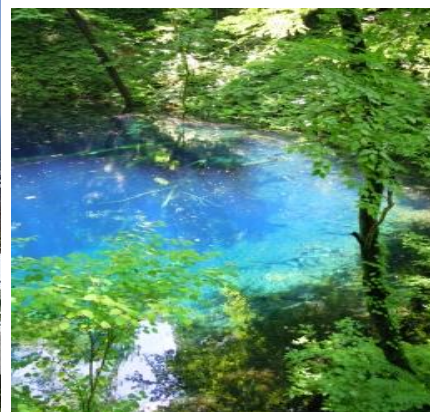
みなさま、こんにちは。

令和2年4月1日付でJCHO 仙台南病院に着任いたしました佐々木葉子です。

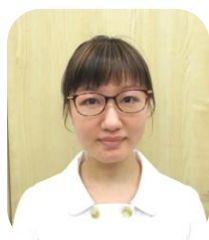
もともと仙台南病院に勤務しておりましたが、3年程JCHO 秋田病院（能代市）に赴任しておりました。能代市は秋田県北西部に位置し、雄大な日本海、世界自然遺産「白神山地」と豊かな森林地帯に囲まれています。全国でもトップレベルの高齢化率で人口減少も顕著な地域です。その地域で求められる地域医療は在宅医療の充実でした。訪問看護はもとより専門知識のある看護師の同行訪問や外来での指導等積極的に取り組んでいました。

仙台南病院の診療圏の人口は30万人以上で年齢構成により求められることもさまざまです。より地域の方々が求めていることは何か、地域に貢献できることをタイムリーに実践していくことが求められていると思います。

私たち看護師はいつも笑顔で生き生きと働くことができる職場環境をつくり、皆様への質の高い看護の提供ができることで、地域の皆様に選ばれる病院を目指していきたくと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。



新連携室スタッフ紹介



副看護師長 菅原 恵里

3月より外科・泌尿器科病棟から地域連携室へ配属となりました。不慣れではございますが、地域の先生方や患者さまのお役に立てるよう頑張ってお参ります。また、退院支援では、患者さまやご家族が地域や在宅で安心して過ごせるよう努めてまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



新型コロナウイルス感染症対策に関するお知らせ

新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い、平日の日中は北口(時間外入口)を閉鎖し正面玄関にて外来患者様及び来院する方全員に検温・健康チェック・手指消毒の実施を行っております。あわせて入院患者様への面会も禁止させていただいております。ご不便をお掛けいたしますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ご理解とご協力をお願いいたします。

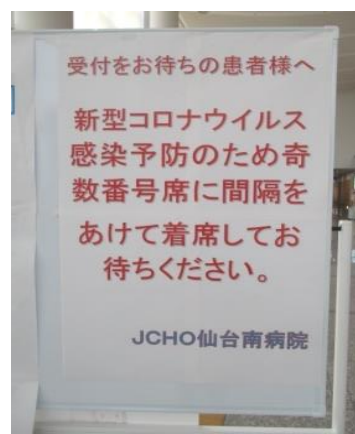
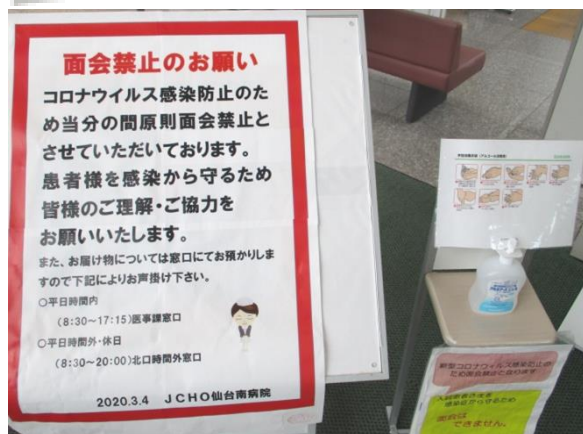
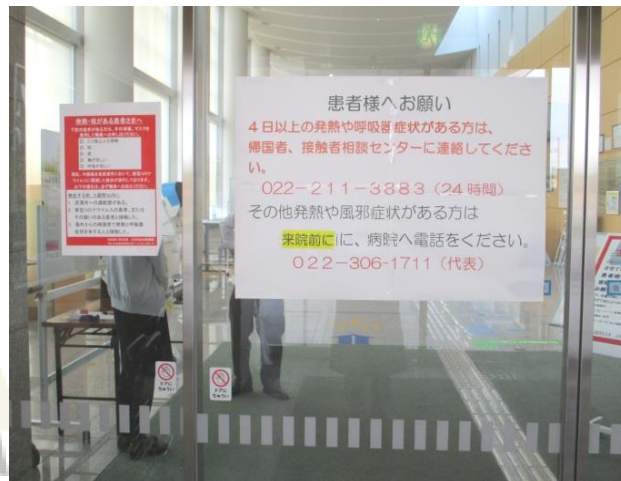
先生方へお願い

新型コロナウイルスを疑う患者様は、帰国者接触者相談センターへご相談ください。

ご紹介患者様についてもお電話もしくはFAXにて問診をさせていただく場合がございます。

ご協力の程、お願いいたします。

(MRI・CT・超音波検査受託患者様も同様とさせていただきます。)



内科午後外来・整形外科紹介時のお願い

内科午後外来：午後外来へご紹介いただく場合は、お手数ではございますが、地域連携室(直通:022-306-1740)へご連絡をお願い致します。お急ぎではない患者様に関しては、午前外来をお勧めください。

整形外科：完全予約制ではございませんが、待ち時間短縮のため、地域連携室を通してご予約をお願い致します。お急ぎの場合や、ご希望の日時などを調整いたします。



お知らせ

甲状腺専門外来は3月をもちまして終了いたしました。



発行 独立行政法人 地域医療機能推進機構 仙台南病院

仙台市太白区中田町字前沖 143 番 代表TEL 022-306-1711・FAX 022-306-1712

地域連携室 直通TEL 022-306-1740・FAX 022-306-1741